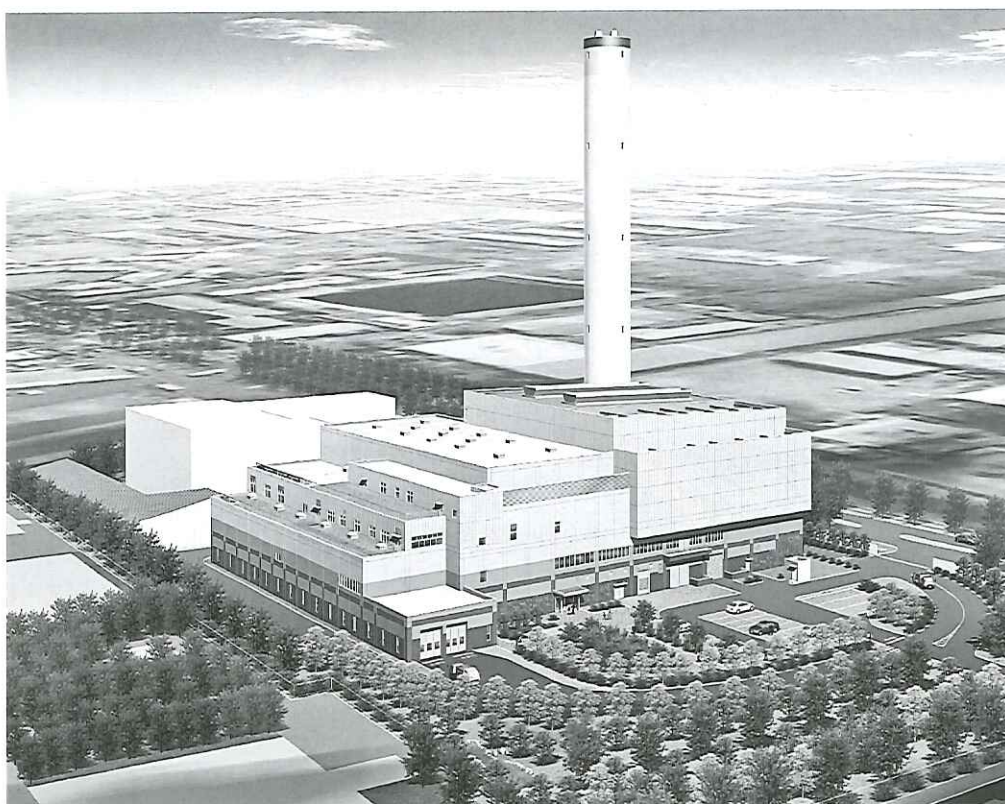


新ごみ処理施設が平成25年4月から稼働します。

ふじみ衛生組合では、平成25年4月の施設稼働に向け「新ごみ処理施設（ごみ焼却場）」の整備を進めています。本施設の整備にあたっては、環境と安全に徹底的に配慮し、ごみの焼却に伴って発生する熱エネルギーで発電を行うなど循環型社会形成のシンボルとなる施設とすることを基本方針として、地球温暖化防止に貢献する施設を目指しています。



《北西の方角からの完成予想図》

※完成時とは多少異なることがあります。

● 新ごみ処理施設整備実施計画

(平成20年3月策定)

【基本方針】

- (1) 環境と安全に徹底的に配慮した施設とする。
- (2) 循環型社会形成のシンボルとなる施設とする。
- (3) 市民とともに作る施設とする。
- (4) 市民に愛される施設とする。

● 施設概要

- (1) 事業地
建設場所 調布市深大寺東町7丁目50番地30外
敷地面積 約2.6ha
- (2) 工場棟【ごみ焼却場】
階数：地上5階・地下1階 高さ：28m
- (3) 煙突
高さ：100m 直径：10.05m
- (4) プラント【機器類】
処理能力 288トン/日(144トン/日×2炉)
炉型式 全連続燃焼式ストーカ炉

新ごみ処理施設 愛称 募集のお知らせ

新ごみ処理施設は、ごみを処理するだけでなく、環境学習や体験学習の場として、三鷹市や調布市の市民の交流拠点となる施設でもあります。市民の皆様が親しまれ、利用していただくため「新ごみ処理施設」の愛称を募集します。

募
集
概
要

- (1) 応募資格 三鷹市・調布市に在住、在勤又は在学の方とします。
 - (2) 応募方法 応募は、郵便はがきなどで1枚につき一人1点までとします。
採用させていただいた愛称の応募者には、賞状と記念品（図書カード）を差し上げます。
なお、結果については、採用者のみに連絡します。
 - (3) 結果発表 平成24年12月発行の三鷹市及び調布市の広報で発表
※採用させていただいた愛称を使用するための必要な権利については、本組合に帰属するものとします。
 - (4) 申込み 郵便はがき、FAX又はEメールに ①愛称 ②愛称の解説 ③郵便番号 ④住所 ⑤氏名(ふりがな)
⑥電話番号 ⑦職業(学生の方は、学年を明記して下さい。) ⑧年齢 ⑨性別 をご記入下さい。
※応募いただいた個人情報については、適正に管理し、応募者の同意を得ることなく第三者に提供することはありません。
 - (5) 申し込み締切日 平成24年9月30日(日)(郵送の場合、当日消印有効)
- 宛先 〒182-0012 調布市深大寺東町7丁目50番地30 ふじみ衛生組合「新施設建設準備室」
TEL: 042-490-5374 FAX: 042-482-5491
Eメール: fujimi@fujimieiseikumiai.jp

工事の進捗状況

工場棟の建築工事は、外壁の吹付塗装や設備用の配管配線及び内装工事を行っています。プラント工事については、機器類の搬入・据付が完了し、機器周りの配管や保温工事を行っています。

煙突については、7月から外筒の塗装工事を始めています。工事全体の進捗率は、約80%です。

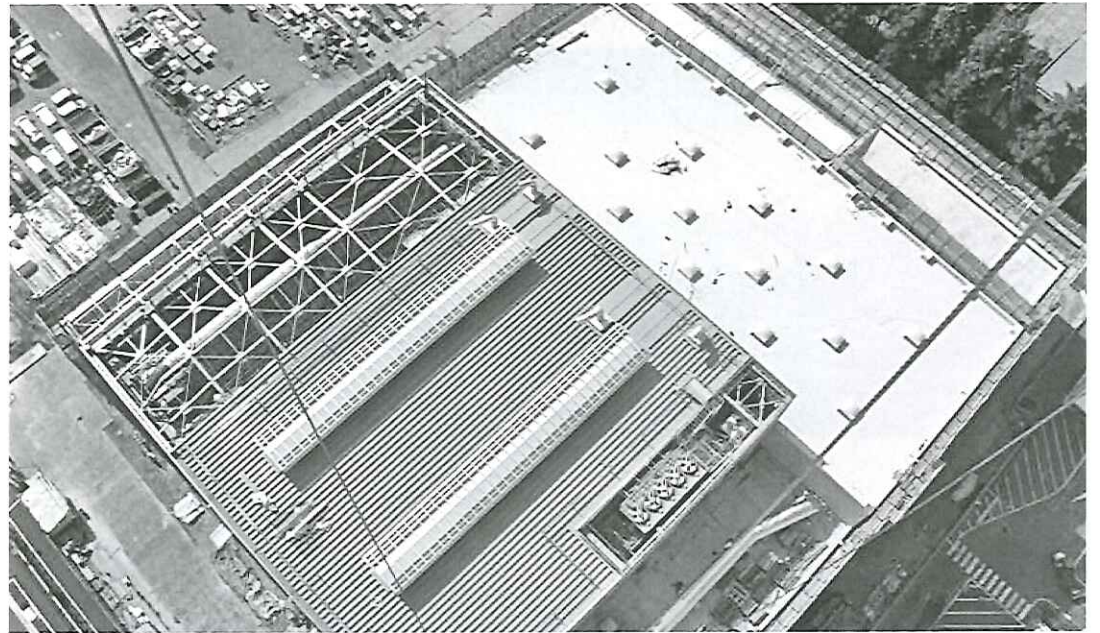
(7月25日現在)

今後の予定

月	平成24年						平成25年		
	7	8	9	10	11	12	1	2	3
建築工事	→								
プラント工事	→								
煙突工事		▼外筒塗装	→						
外構工事		▼構内道路	→				▼植栽	→	
試運転				▼受電		▼試験焼却開始			竣工▼
その他					▼第3回建設工事見学会				



西側より施設を見る



煙突頂部より屋上を望む

ふじみ新ごみ処理施設整備市民検討会

市民検討会の意見が反映された主なもの

- 処理能力は、144 t × 2 炉（ストーカ炉） 288 t / 日とする。
- 煙突の高さは 100 m とする。地球温暖化防止、経済性の視点から白煙防止装置はつけないこととする。
- 環境学習の拠点とする。（誰もが気軽に見学、環境について学べる場を提供）

この他にも多くの意見がまとめられ、正副管理者へ報告書として提出されています。

ふじみ衛生組合地元協議会

ふじみ衛生組合は、地域住民の皆様と協議する場として「ふじみ衛生組合地元協議会」を設置しています。現在、新ごみ処理施設（ごみ焼却場）の稼働にあわせて、環境保全に関する協定書の締結に向けて、協議を続けています。

